

リーディングDXスクール事業【実践事例】

米子市立車尾小学校（鳥取県）

【取組内容①】「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるクラウド活用」①

～総合的な学習の時間「目指せ！車尾観光大使！」（3年）の実践を通して～

①校外学習前に疑問をJamboardで出し合う

見学先Jamboardの背景にしてグループごとに、調べたいことや疑問を出し合う。



一画面に疑問をまとめて表示し、話し合いのメモとして、情報の共有に活用した。



(児童の意見)
・深田氏庭園は、なぜ国指定なのか。
・どんな歴史があるのか。

②校外学習では、カメラ機能を使って記録・調査活動



校外学習に出かけ、グループで1台Chrome bookで記録写真を児童が撮った。その写真は、グループやクラスで共有し、詳しく調べたり、スライドにまとめたりする際に使用した。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

米子市立車尾小学校（鳥取県）

【取組内容①】「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるクラウド活用」①

～総合的な学習の時間「目指せ！車尾観光大使！」（3年）の実践を通して～

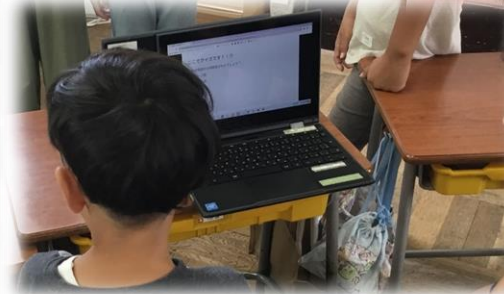
③グループでの表現・制作

見学してわかったことやさらに詳しく調べたいことを図書館の資料やインターネットで調べた。



④グループや学級全体での発表・話し合い

個人やグループでまとめたスライドを下級生に紹介した。



分かったことをGoogleスライドにまとめ、個人またはグループで編集・制作を行った。



カメラ機能、ブラウザ検索、classroom、スライド、Jamboard

リーディングDXスクール事業【実践事例】

米子市立車尾小学校（鳥取県）

【取組内容④】「授業研究会・校内研修でのクラウド活用」

～児童と同じ環境で！授業活用イメージをもって教師も学ぶ授業研究会～

①アンケートをもとにした技能研修



Google workspaceの基本的な活用について研修をした。

②教師も児童と同じ環境で学ぶ

児童が使用したクラウドを同じように使いながら事後研究会を行うことで、利活用研修も同時に行った。

スライド、Jamboard、Chat、学習支援ソフト

Jamboardでメモをしながら進めた。

グループ協議は、他者参照しながら、Jamboardを活用した。

講義を聴きながら、Chatに挑戦。疑問に思ったことをすぐに解決できることもあった。

③情報共有

分からないことや新しい情報は、職員室で声をかけ合った。

学びの振り返りは、学習支援ソフトを活用した。

